

Produced by CEA

ネイティブが教える  
**発音&フレーズ全集**



## ネイティブが教える発音&フレーズ全集 取扱説明

本書でご用意しますのは、

- (1) 「英語ダイアログ」
- (2) 「日本語訳」
- (3) 「ネイティブによる動画」
- (4) 「ネイティブによる音声」
- (5) 「フレーズの解説」

以上となります。

まずは、

- (1) 「英語ダイアログ」を声に出して読んでみてください。

意味が分からない場合、(2) 「日本語訳」で確かめて下さい。

次に (3) 「ネイティブによる動画」と

- (4) 「ネイティブによる音声」で、

実際にネイティブが同じフレーズを  
どうやって言っているのか、発音や雰囲気を確認しましょう。

そして最後に、(5)「フレーズの解説」で  
英語ダイアログの意味や応用を学びます。

ご用意した英語ダイアログは会話形式ですが、  
日常会話でよく使うものばかりですから、  
ぜひ身につけて下さい。

# レッスン1

# レッスン 1

## Track 1

### 1. Are you OK

A : Ouch!

B : **Are you OK?**

A : Yeah. I just bumped my knee.

B : On what?

A : On the corner of the table!

### 1. 大丈夫？ Are you OK?

A : イタッ！

B : **大丈夫？**

A : うん。ひざをぶつけただけ。

B : 何にぶつけたの？

A : テーブルの角！

## 2. Could you help me

A : Are you busy right now?

B : Not really. What's up?

A : Computer trouble! **Could you help me?**

B : Sure. Let me take a look.

A : Thanks. I appreciate it.

## 2. 手を貸してもらえますか？ Could you help me?

A : 今忙しい？

B : 別に。どうしたの？

A : パソコンがおかしくて！**手を貸してもらえますか？**

B : もちろん。見せて。

A : ありがとう。感謝するよ。

# レッスン 1

## Track2

3. Do you have the time?

A : Excuse me!

B : Yes?

A : **Do you have the time?**

B : Sure. It's quarter past one.

A : Thank you.

B : You're welcome.

3. 何時かわかりますか？ Do you have the time?

A : すみません！

B : はい？

A : **何時かわかりますか？**

B : はい。1時15分過ぎですよ。

A : ありがとうございます。

B : どういたしまして。

#### 4. Either's fine

A : What shall we drink with dinner?

B : There's beer in the fridge.

A : We also have a bottle of white wine.

B : **Either's fine.**

A : Let's start with wine then.

#### 4. どっちでもいいよ。 Either's fine.

A : 夕飯の飲み物、何にしようか？

B : 冷蔵庫にビールあるよ。

A : 白ワインもあるよ。

B : **どっちでもいいよ。**

A : それならワインからにしよう。



# レッスン 1

## Track3

### 5. Exactly.

A : Why did you break up with Jim?

B : He was good looking but kinda boring.

A : Looks aren't as important as personality!

B : **Exactly!** I couldn't agree more!

### 5. その通り！ Exactly.

A : 何でジムと別れたの？

B : ルックスは良いんだけど、なんかつまらない人で。

A : 見た目は性格ほど大切じゃないからね！

B : **その通り！** 全く同意見よ！

## レッスン 1 動画&音声

■まずは、映像をご覧ください。

動画の URL

<https://www.youtube.com/watch?v=pPDjKIpS3O0&feature=youtu.be>

■では、音声もお聞きください

音声ファイル 1

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson1/sp1.mp3>

音声ファイル 2

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson1/sp2.mp3>

音声ファイル 3

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson1/sp3.mp3>

## レッスン 1 フレーズ解説

### ● Could you help me?

Could you ~ ?

は、かなり丁寧な聞き方です。

Could you ~ ? を

もっとカジュアルにしたのが

Can you ~ ?

です。

私も妻のレベッカに

何かお願いしたいことがある時は、

Could you ~ ? を使っています。

ちょっとしたこと、たとえば、

スプーンを取ってくらいのことなら、

Can you pass me a spoon?

のように、Can you ~ ? を使います。

Could you help me? はフレーズとして、

このまま覚えてしまってもOK です。

What's up? は、これから

先のダイアログで出てきますが、

超、アメリカ英語な挨拶の仕方です。

ちなみに、What's up? をイギリス人にいったら

ドン引きしますよ。

What's up? は、

イントネーションやアクセントが大事なので、

音声や動画を何度も聞いて、

アメリカ人訛りで、言えるようになって下さい。

いきなりハードル高い！ と思われました??

それは、私があなたに 期待しているからです！

## ● Do you have the time?

これは、「何時ですか？」という質問で、

What time is it?

とほぼ同じニュアンスです。

ただ、Do you have the time?

は、意味を知らないと、ネイティブに聞かれても

「???'」となってしまうので、このフレーズと意味を覚えておきましょう。

あと、Do you have the time?

を言う前には、必ず

Excuse me! (すみません)

と声をかけてから、

相手がこっちを見てから、

Do you have the time?

と聞いて下さい。

Do you have the time?

と自然に言えるようになると  
かなりネイティブっぽくなれますよ。

### ● Either's fine.

これは、「どっちでもいいよ」という意味のフレーズです。

Either の発音は

2通りあって、

「イーザー」と

「アイザー」

があります。

殆どのネイティブは、  
「イーザー」と発音しているのですが、  
私は、あえて「アイザー」と発音しています。

なぜか？

私が海外に住んでいる時に ネイティブが「アイザー」と  
言っているのを聞いた時、  
その発音、カッコいいな、  
俺もこれからそうやって発音しようと決めたからです。

I appreciate it.

これ、超重要なフレーズです。

絶対に、覚えて下さい。

Thank you. と意味が一緒です。

ただ、Thank you. だけだとバリエーションがないので、  
“I appreciate it.” のように  
他の言い方でも「ありがとう」と言えるようにしましょう。

“I appreciate it.” は、  
発音がちょっと難しいので  
音声を何度かリピティングして、  
正しい発音で言えるようになって下さい。

## ● Exactly.

Exactly は、最初の「E (イ)」の発音を飲み込むようにして  
「(イ) グザクトリー」と  
発音すると、ネイティブのように発音できます。

ネイティブが何か言った時にその通りと思ったら、  
"Exactly!" と行って下さい。



## レッスン2

## レッスン 2 Track 3

### 5. Exactly.

A : Why did you break up with Jim?

B : He was good looking but kinda boring.

A : Looks aren't as important as personality!

B : **Exactly!** I couldn't agree more!

### 5. その通り！ Exactly.

A : 何でジムと別れたの？

B : ルックスは良いんだけど、なんかつまらない人で。

A : 見た目は性格ほど大切じゃないからね！

B : **その通り！** 全く同意見よ！

6. Excuse me.

A : Have you seen my phone?

B : It's right here.

A : **Excuse me.** I'll be right back.

B : Is everything OK?

A : Yes, I just need to make a call.

6. すみません Excuse me.

A : 私の携帯見た？

B : ここにあるよ。

A : **ちょっと失礼。** すぐ戻るから。

B : 大丈夫？

A : うん、電話する必要があるだけ。

## レッスン 2 Track 4

### 7. Go ahead.

A : This restaurant is great!

B : Yeah, everything is delicious.

A : Do you mind if I eat the last piece?

B : **Go ahead.** I'm stuffed!

### 7. どうぞ。 Go ahead.

A : このレストラン良いね！

B : うん、どれも美味しい。

A : 最後の一切れ食べてもいい？

B : **どうぞ。** 私もうお腹いっぱい！

8. Good to see you.

A : Thank you for today.

B : You're welcome. **It's good to see you.**

A : You too! We should do this again.

B : Definitely. I'll give you a call soon.

8. また会えてうれしいよ。 Good to see you.

A : 今日はありがとう。

B : どういたしまして。 **また会えてうれしいよ。**

A : 私も！また会おう。

B : 絶対。近いうち電話するね。

ネイティブが教える発音&フレーズ全集

## レッスン 2 Track 5

### 9. Have a good day.

A : I'm leaving!

B : Do you have your keys?

A : Yup. Got them.

B : OK. **Have a good day!**

A : You too. See you later.

### 9. 良い 1 日を！ Have a good day.

A : いってきます！

B : 鍵持った？

A : うん。持った。

B : じゃあね。 **良い 1 日を！**

A : あなたもね。じゃあね。

## 10. How much is it?

A : Look at this bag! Can I get it?

B : **How much is it?**

A : Two hundred and thirty dollars.

B : That's too expensive.

A : Mom, please!

## 10. いくら？ How much is it?

A : 見てこのバッグ！買ってもいい？

B : **いくら？**

A : 230 ドル。

B : それは高過ぎよ。

A : お母さん、お願い！

## レッスン 2 動画&音声

■まずは、映像をご覧ください。

動画の URL

<https://www.youtube.com/watch?v=xRdiwHEcrOA&feature=youtu.be>

■では、音声もお聞きください

音声ファイル 1

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson2/sp3.mp3>

音声ファイル 2

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson2/sp4.mp3>

音声ファイル 3

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson2/sp5.mp3>



## レッスン2 フレーズ解説

### ● Excuse me.

誰かに「すみません」と言う時に使う  
定番中の定番のフレーズです。

英語フレーズで一番よく使うと言ってもいいほど、  
よく使うフレーズなので暗記して下さい。

この場面では  
「(ちょっと席を外すので) すみません」というニュアンスで、  
Excuse me. を使っています。

Excuse me. は、

- ・ 誰かに、何かを聞く時、
- ・ 誰かに話しかける時、ちょっと席を外す時、
- ・ 電車から降りる時などに前にいる人にどいてもらう時

などに使える、  
万能なフレーズです。

この場面では、  
「(ちょっと席を外すので) ごめんね」  
という気持ちを込めて、このフレーズを  
シャドーイングしてみてください。

## ● Go ahead.

私は、このフレーズを海外に留学するまで知りませんでした。

でも、海外では、結構よく使うフレーズなので、  
覚えてしまってください。

たとえば、スタバとかに行って、  
列に並ぼうとしたら同じタイミングで、  
誰か列に並ぼうとしてきた場面に  
「お先にどうぞ」というニュアンスで Go ahead. を使います。

この場面では、「いいよ、どうぞ」というニュアンスで、

このフレーズを使っています。

Do you mind if ~ ?

は、かなり polite (丁寧な) 聞き方です。

I'm stuffed. は、「お腹いっぱい」という意味のスラングです。

ネイティブは、I'm full. の代わりに

このフレーズを使う方が多いです。

私は、このフレーズを超、アメリカ人っぽく言えます。

動画を見て、I'm stuffed. のアメリカ訛りと

「言い方」を掴んで下さい。

別に覚える必要はないフレーズですが、

このフレーズを使うと、かなりネイティブっぽくなれます！

### ● Good to see you.

初めて会った人に、

“Nice to meet you.” “Nice meeting you.”

を使うのは、ご存じだと思います。

Good to see you. は、

一度でも既に会ったことがある人に使います。

大事なので繰り返しますね。初めて会った人には、

“Nice to meet you.”

一度でも会ったことがある人には

"Good to see you." と言って下さい。

私は既に会ったことがある

ネイティブに、"Nice to meet you."

と言ったら、"Good to see you." だと

言われ、ちょっと恥ずかしかった思い出があります。

## ● Have a good day.

朝出掛ける時に、

元気よく "Have a good day." と

ネイティブに言ってあげて下さい！

または、朝、誰か  
友達や知人に会って、  
少しおしゃべりした後に、  
心を込めて、  
“Have a good day.”（よい一日を！）と言ってあげましょう。

ちなみに、Yup. は、かなりカジュアルなフレーズです。

Yes. の超カジュアル版です。

目上の人には絶対に使わないで下さい。

あくまでも、久しい関係にある人だけに使って下さい。

Got them. は、I got them.

の略です。

ちなみに、Got them. の発音は、

th の音が消え、「ガツエム」のように発音します。

### ● How much is it?

このフレーズは、説明するまでもないですね。

「買ってもいい？」と聞くところで、

“Can I get it?” と言っているところに注目して下さい。

ネイティブは、Can I buy it? とは言いません。

Can I get it? と言います。

ミドルスピード、ナチュラルスピードのように  
スピードが早くなってくると、  
リエゾンという現象が発生します。

リエゾンとは、ネイティブが早く話す時に単語と  
単語がくっついて発音される現象です。

“Can I get it?” は、リエゾンが発生すると  
「キャナイゲリッ」のように発音します。

Look at もリエゾンが発生すると k と a がくっつき、  
「ルカッ (ト)」になります。

at の t は、早いスピードで  
話す時に、語尾が消える現象

「リダクション」が発生するので、  
t の音が消えます。

See you later. は、「またね」という意味の  
とてもよく使うフレーズなので、  
今、覚えてしまいましょう。

実際に、「またね」と言うつもりで  
See you later. と言えば、  
暗記しないでも、See you later. を  
覚えられます。

余裕があれば、See you later. を意識して  
動画を見てみて下さい。

誰かとバイバイする時に  
See you later. を使います。  
「じゃあまたね」のニュアンスです。

## レッスン 3



## レッスン 3 Track 6

### 11. How's everything?

A : I haven't seen you in a while!

B : I know! It's been a year, I think.

A : **So how's everything?**

B : Good! I got married in September.

A : Really? Congratulations!

### 11. 調子はどう？ How's everything?

A : 久しぶりだね！

B : そうだね！ 1年くらいかな。

A : **それで調子はどう？**

B : いい感じ！ 9月に結婚したんだ。

A : 本当？おめでとう！

## 12. I don't care.

A : What do you feel like eating?

B : Hmm...

A : How about pizza? Or steak?

B : **I don't care**, either is fine.

A : OK. Let's have pizza then!

## 12. かまわないよ。 I don't care.

A : 何食べたい気分？

B : う～ん・・・

A : ピザはどう？それかステーキは？

B : どっちでも**かまわないよ**。

A : わかった。それならピザにしよう！

## レッスン 3 Track 7

13. I don't think so.

A : I heard you are house-hunting.

B : Yeah, I found a really great one.

A : Do you think you'll buy it?

B : Hmm... **I don't think so.**

A : Why not?

B : It's out of my price range.

13. そうは思わないな。 I don't think so.

A : 家探してるって聞いたよ。

B : うん、すごくいいのを見つけたんだ。

A : 買うの？

B : う～ん・・・ **そうは思わないな。**

A : なんで？

B : 私が設定した価格の範囲外なの。

14. I got it.

A : Sorry, I don't understand this.

B : OK. I'll explain it again.

A : Thanks.

B : You do it like this... See?

A : **I got it!** Thank you.

14. わかった！ I got it.

A : ごめん、これわからない。

B : オッケー。もう 1 回説明するね。

A : ありがとう。

B : こんな感じにすれば・・・どう？

A : **わかった！** ありがとう。

## レッスン 3 Track 8

15. I guess so.

A : You're lucky you live with your parents.

B : You think so?

A : Sure! It's cheap, right?

B : **I guess so.**

A : And you never feel lonely.

B : That's true.

15. そう思う I guess so.

A : 親と住んでるなんてラッキーね。

B : そう思う？

A : そうだよ！費用が安くて済むでしょ？

B : **まあね（そう思う）。**

A : それに絶対寂しくならない。

B : それはそうだね。

16. I hope so.

A : Let's go to a movie tonight.

B : OK. What time?

A : At six. Will you be done with work?

B : **I hope so!**

A : Text me if you're not done at six.

16. そう願うよ！ I hope so.

A : 今夜映画見に行こう。

B : いいよ。何時に？

A : 6時に。それまでに仕事終わりそう？

B : **そう願うよ！**

A : 6時に終らなかつたらメッセージ送って。

## レッスン 3 動画&音声

■まずは、映像をご覧ください。

動画の URL

[https://www.youtube.com/watch?v=tB23\\_Uu1LzQ&feature=youtu.be](https://www.youtube.com/watch?v=tB23_Uu1LzQ&feature=youtu.be)

■では、音声もお聞きください

音声ファイル 1

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson3/sp6.mp3>

音声ファイル 2

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson3/sp7.mp3>

音声ファイル 3

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson3/sp8.mp3>

## レッスン 3 フレーズ解説

### ● How's everything?

“How's everything?” は、  
“How are you?”  
とほぼ一緒です。

So how's everything?  
この出だしの「So」のところを  
Soooo how's everything?  
のように、母音を伸ばして言うと、  
ネイティブのように聞こえます。

### ● I don't care.

I don't care. は、「何でもいいよ」  
というニュアンスのフレーズです。



でも、気を付けて下さいね。

このフレーズは、かなりカジュアルなフレーズなので、ビジネスシーンでは使えません。

友達同士、家族の間同士で使うとてもカジュアルなフレーズです。

上司に "I don't care." なんて言ったら、首になってしまうかもしれないので気を付けて下さいね。

「アイドンケーア」のように最後の care の部分を伸ばして言うとネイティブのような発音になります。

※すみません、テロップミスがあります。

I don't care, I don't either one is fine.

の部分は、

I don't care either one is fine.

が正しいです。

## ● I don't think so.

このフレーズは、めっちゃよく  
使うので、覚えてしまってください。

I don't think so.

の前の Hmm

は、ネイティブが何か言おうと  
しているのですが、何か言う前に  
考えている時に言うことです。

日本語でも、「えーと」のように  
意味がないけど、間をつなぐために  
言う言葉がありますよね。

Hmm は単語ではありませんが、  
英会話でよくでてきます。

ニュアンスは、ちょっと  
ネガティブな感じですよ。

Hmm と言って、ちょっと  
ネガティブに答える、  
これが、ネイティブの話し方ですよ。

話し英語だけではなくて  
Facebook など SNS の  
やりとりでもネイティブは  
使っています。

Why not? (なぜ、なんで)  
もよく使うフレーズなので  
覚えてしまってください。

どのシチュエーションでも使えます。

out of ~ . は、  
結構使えるフレーズで、  
~に、他の単語を入れて

使うことができます。

たとえば、

I'm out of breath. と言うと

「息が切れた」という意味になります。

## ● I got it.

私は留学するまで、このフレーズを聞いたこともありませんでした。

でも、日常英会話で、ネイティブはこのフレーズをバンバン、使っています。

「アイガリッ」のようにリエゾンを使って発音して下さい。

ある意味、一つの単語だと思って発音するくらいでいいです。

● I guess so.

I guess so. は、I think so. (そう思う) と似ていますが、  
「多分、そう思う」というニュアンスです。

つまり、I think so. よりも  
もっと不確かなニュアンスです。

● I hope so.

「そう願うよ」という意味のよく使うフレーズですので覚え  
ましょう。

I hope so. の so が  
「そのように (そう)」に当たります。

Text me は、「メールして」  
「Facebook や携帯でメッセージを送って」という意味です。

スマホが普及した  
最近よく使う英語です。

スマホが普及する前には、このフレーズは、  
ほとんど使われていなかったんです。

Text me if you can come.  
(来れたら、メッセージ送って)  
のように使います。

At six. の部分の「A」の発音を  
動画を見て、よく聞いてみて下さい。

At の A は、アメリカ英語特有の「ア」の発音です。

「エとア」の中間の音で、  
顎を下げて口を縦に開けながら発音します。

At を発音する時には、「エアツ (トゥ)」のように発音します。  
かなり早いですが、  
動画を見て、クリス (黒髪の女性) が

どれくらい口を開けて発音しているか見てみて下さい。

そして、クリスのように、

At を発音できるようになるまで発音練習して下さい。

アメリカ英語を学ぶ上で

この母音の習得は、とても重要です。

発音記号に沿って、アメリカ英語を学べる

発音教材ネイティブスピークを持っている方は、

集中してこの母音を習得しましょう。

日本人が話す英語が、

日本語英語になってしまう理由は、

「母音」にあります。

母音を短く発音すると、

日本語英語になります。

ネイティブが話す英語を

聞く時に、母音を発音する長さを意識して聞いてみて下さい。

そこに、ネイティブ英語発音を身に付けるヒントがあります。

シャドーイングの重要なところは、  
ネイティブの発音をそっくり真似て発音すること。

だから、シャドーイングをすると  
スピーキング力やリスニング力だけでなく  
発音も上達するのです。



## レッスン 4

## レッスン 4 Track 9

17. I hope you like it.

A : Happy birthday!

B : Thank you!

A : This is for you.

B : Thanks! That's so sweet of you.

A : **I hope you like it.**

B : I'm sure I'll love it!

17. 気に入るといいんだけど。 I hope you like it.

A : お誕生日おめでとう！

B : ありがとう！

A : はいこれ。

B : ありがとう！あなたって優しい人ね。

A : **気に入るといいんだけど。**

B : 気に入ると思うよ！

18. I made a mistake.

A : Uh oh.

B : What's wrong?

A : Did you already send the report?

B : Not yet, why?

A : **I made a mistake.**

B : No worries. Let's fix it now.

18. 間違えがあるんだ。 I made a mistake.

A : あちゃ～。

B : どうしたの？

A : もうレポート送っちゃった？

B : いえ、まだ。どうして？

A : **間違えがあるんだ。**

B : 大丈夫。今修正しよう。

## レッスン 4 Track 10

19. I see.

A : Are you almost finished?

B : Sorry, I need more time.

A : You've had all day!

B : I know but I had other work.

A : **I see.**

B : Don't worry, I'll do it now.

19. なるほど。 I see.

A : もうすぐ終わる？

B : ごめん、もう少し時間かかる。

A : 丸1日 あったんだよ！

B : わかってるけど、他にやることがあったの。

A : **そっか。**

B : 心配しないで。今終わらせるから。

20. I think so.

A : Hey, do you have a spare pen?

B : **I think so.** You need one?

A : Yes, please. Where is it?

B : Check in that drawer.

A : Thanks!

20. あると思うよ。 I think so.

A : ねえ、ペンの予備ある？

B : **あると思うよ。** 必要？

A : うん、お願い。どこにある？

B : あの引き出しチェックしてみて。

A : ありがとう！

## レッスン 4 動画&音声

■まずは、映像をご覧ください。

動画の URL

<https://www.youtube.com/watch?v=8X58phK1DkU&feature=youtu.be>

■では、音声もお聞きください

音声ファイル 1

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson4/sp8.mp3>

音声ファイル 2

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson4/sp9.mp3>

音声ファイル 3

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson4/sp10.mp3>

## レッスン 4 フレーズ解説

### ● I hope you like it.

これもこのフレーズのまま覚えて OK です。

動画の中で、

"That's so sweet of you." と

ディアナ（右の女性）が言った時に、

シドニー先生が、

「両肩を上げる動作」をすることに注目して下さい。

このジェスチャーは、

Shrug（シュラッグ）と言います。

通常、ネイティブは

「知らなかったり関心がなかったりする時」に

shrug のジェスチャーを使います。

ここでは、シドニー先生は、  
「大したものではないけど」という意味を込めて、shrug を  
しています。

I'm sure ~は、「~だと思う」という意味です。

シドニー先生が動画の中で  
This is for you.  
と言っている時の  
イントネーションを真似して言ってみましょう。

このフレーズは、  
ネイティブ特有のイントネーションを身に付けるのに最適な  
フレーズです。

### ● I made a mistake.

I made a mistake. は、  
「間違いをした」というフレーズで、過去形で言います。

make a mistake だと



「間違いをする」になります。

No worries. は、Don't worry about it. や Don't worry. と同じで、「心配しないで (大丈夫)」という意味です。

No worries. は、オーストラリア人がよく使う表現で、ややカジュアルなニュアンスです。

アメリカ人は、No worries. よりも Don't worry about it. を使う人が多いです。

ちなみに、私は、  
Thank you! と言われた時に、  
No worries. をよく使っています。

Not yet. は、I haven't sent it yet.  
の略です。

ネイティブは、このようによく単語を略して話します。

より短く、シンプルに話す、  
それがネイティブの話す英語です。

昨日、お話したりエゾンも、  
(単語と単語がくっついて発音される現象) より短く、簡単に話すためのものです。

What's wrong? は、  
「どうしたの？」という意味のフレーズで、  
これもよく使います。

Uh oh. は、単語ではありませんが、  
日本語で言う、「あらら」のようなニュアンスの言葉です。

DVD を見ながら、"Uh oh." を自然に使えるように、  
言う練習をみて下さい。

### ● I see.

I see. は、「なるほど」という意味の  
めちゃくちゃよく使うフレーズです。

ネイティブの話聞く時に、よく "I see." と言いながら話を聞くことがあります。

ただ、話を聞く時にずっと "I see." "I see." の連続ではダメですよ。

ネイティブが英語を話す時には、同じ意味でも、違うフレーズや単語を使って話します。

たとえば、Thank you. と言ったり、I appreciate it. と言ったりなど。

シドニー先生が "Are you almost finished?"  
と言った後、ディアナが "Sorry, I need more time."  
と返事をした時に、シドニー先生が  
動画の中で、「目をぐるっと回す」動作を  
していることに注目して下さい。

これは、アメリカ英語ならではの  
"Roll one's eyes" という

ジェスチャーで、「あきれた時」に使います。

ただし、このジェスチャーをするのは、  
ほぼアメリカ人女性のみです。

私は、男性がこのジェスチャーをするのを見たことがありません。

"Roll one's eyes" を知っておくと  
海外ドラマや映画を見ていて、  
女優が "Roll one's eyes" を  
している時に気付くようになりますよ。

## ● I think so.

このフレーズは、「そう思うよ」という  
意味のフレーズですが丸暗記して下さい。

よく使うフレーズランキング  
トップ 10 に入るくらい重要なフレーズです。

I hope so. のように、I think so. の so を使っていることに注目して下さい。

You need one? の one は、代名詞で、pen のことです。

Thanks. は、Thank you. のカジュアル版です。  
友達同士で、家族の中で、  
「ありがとう」という時には  
ネイティブはよく「Thanks!」を使っています。

ちょっとしたことに  
「ありがとう」というニュアンスです。

クリスが Thanks! と言う時に、  
thumbs up（両手の親指を上げること）をしているので  
動画で見えてみて下さいね。

アメリカ人らしい、ジェスチャーの使い方です。

## レッスン5

## レッスン 5 Track 11

### 21. work for

A : Hi, nice to meet you.

B : Nice to meet you, too.

A : So, what do you do?

B : **I work for a bank.** And you?

A : I'm a pilot.

B : Wow, that's cool!

### 21. ~で働いている work for

A : 初めまして。

B : 初めまして。

A : どんな仕事をしているのですか？

B : **銀行で働いているの。** あなたは？

A : パイロットです。

B : うわあ。素敵！

## 22. I'll do my best.

A : Are you ready for the exam?

B : Kinda. I only studied for two days.

A : Why?

B : Because I had a paper due.

A : Maybe the test will be easy.

B : Maybe. Anyway, **I'll do my best.**

## 22. ベストを尽くす I'll do my best.

A : 試験に向けて準備できた？

B : まあまあ。2日しか勉強してないけど。

A : なんで？

B : レポートの締め切りがあったから。

A : 多分、テストは簡単だ。

B : たぶんね。でもベストを尽くすよ。



## レッスン 5 Track 12

23. I'll see you later.

A : Are you leaving?

B : Yes, I have a meeting downtown.

A : What time will you finish?

B : By six at the latest.

A : OK, **I'll see you later.**

23. じゃあまた後でね。 I'll see you later.

A : もう行くの？

B : うん、ダウンタウンで会議があるんだ。

A : 何時に終わるの？

B : 遅くても 6 時までには終わる予定。

A : わかった、**じゃあまた後でね。**

## 24. I'm doing OK.

A : Hey! How are you doing?

B : **I'm doing OK.** How about you?

A : I'm good.

B : I haven't seen you at the gym.

A : I've been too busy to go.

## 24. 元気だよ。 I'm doing OK.

A : 元気？

B : **元気だよ。** あなたは？

A : 元気だよ。

B : 最近ジムで会わないわね。

A : なかなかジムに行く時間がなかったの。

## レッスン 5 Track 13

25. I'm getting used to it.

A : How do you like your new job?

B : **I'm getting used to it.**

A : Well, it's only been two weeks.

B : True. I'll give it some time.

A : Good luck!

25. 慣れてきた。 I'm getting used to it.

A : 新しい仕事はどう？

B : **慣れてきた。**

A : まあ、2週間だけだからね。

B : まあね。もう少し様子みる。

A : 頑張っ！

## レッスン 5 動画&音声

■まずは、映像をご覧ください。

動画の URL

[https://www.youtube.com/watch?v=WQ3\\_fWVFSi4&feature=youtu.be](https://www.youtube.com/watch?v=WQ3_fWVFSi4&feature=youtu.be)

■では、音声もお聞きください。

音声ファイル 1

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson5/sp11.mp3>

音声ファイル 2

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson5/sp12.mp3>

音声ファイル 3

<http://www.chikarainternational.co.jp/7days/sp/lesson5/sp13.mp3>

## レッスン5 フレーズ解説

### ● work for

work for は、「～で働く」という意味のフレーズです。

特に初めて誰かと話す時には下記の質問がきます。

What do you do? (何の仕事をしていますか?)

あなたが、シティーバンク銀行で働いているなら、

I work for City bank.

のように答えましょう。

What do you do?

と聞かれたら、

I work for ～. と答えて、その後、必ず、

And you?

と聞き返しましょう。

それだけで、もっと会話を長くできるようになります。

ちなみに、ダイアログでは、

So, what do you do?

と「so」から、会話を  
始めていることに注目して下さい。

何か会話を切り出す時など

So ~

はかなり使えますよ。

That's cool. は、相手の言ったことに対して、  
「すごいね」とか「素敵ね」と言う時に使うフレーズです。

動画の中で、セレナが言っている

"Wow, that's cool!" のフレーズを

セレナ、そっくり真似て言ってみて下さいね！

「ワーヲ、ザァツ (ツ)、クーーウ」のように、  
発音してみてください。

めっちゃくちゃアメリカ人っぽくなりますから。

cool の発音は、  
セレナが、oo の母音を  
かなり伸ばして発音していますよね？

これが、ネイティブ発音なんです。

つまり、これが日本語英語とネイティブ英語の違いです。

Cool の L の発音をする時には、  
舌先を上歯の後ろの出っ張ったところにつけて  
「ウ」と言いながら発音します。

息を舌の両脇から出すようにして発音します。

L の発音をできるように  
なりたかったら、下記の動画  
を見て下さい。



<https://www.youtube.com/watch?v=6Zbi0XmGtMw>

そして、アメリカ人女性が、  
We like to party! の  
like を言う時の舌の位置を  
見てみて下さい。(15秒の所と、23秒の所)  
すごくLの発音の仕方が  
わかりやすく参考になりますよ。

「て、ゆーか、舌が思いっきり口から出てるじゃん、  
あなた！」ってツッコみたくなるほど、  
舌を口から出して、Lを発音しています。

We like to party! の動画を  
見てたら、パーティーに行きたくなってきた。

## ● I'll do my best.

"I'll do my best." は、要暗記フレーズです。

私も、よく  
"I'll do my best!" と  
言っています。



Anyway は、  
会話を他のトピックに切り替える時に、使います。

● I'll see you later.

ここでは、"I'll see you later."  
と言っていますが、  
See you later. を覚えておけば大丈夫です。

See you later. にもっと  
バリエーションを持たせるつもりで、  
I'll see you later. を覚えておいてもいいでしょう。

By six at the latest.  
の "by" (前置詞) は、ここでは、  
「何時までに」という意味で使われています。

ネイティブが話す英語を聞いていると  
よく "downtown" が出てきます。

downtown は、一般的に  
「繁華街、中心街」という意味です。

あと、地理的に「下の方のエリア」という意味もあります。

たとえば、ニューヨークの  
マンハッタン (Manhattan) は、  
大きく分けると下記の3つに分けることができます。

uptown midtown downtown

downtown は、  
今でこそ「繁華街」という意味で使われていますが、  
移民がアメリカに来ていた昔は、  
downtown は、

「貧しくて、危ない地域」という意味で使われていました。  
ニューヨークには、  
Central park という美しい縦長で長方形の公園があります。

Central park の左側は、

Upper Westside という地域で Central park の右側は、  
Upper Eastside です。

私の叔母の Jessica (ジェシカ) は、  
Upper Westside に住んでいます。

ジェシカのマンションから  
Central park まで歩いて行けます。

現在は、Manhattan の  
Lower Manhattan が  
downtown とされています。

Lower Manhattan には、  
Wall street や China town があります。

9/11 の前には、  
World trade center がありました。

すいません、かなりマニアックな話になってきたので話を  
フレーズに戻しますね。

Sorry I got totally sidetracked,  
so I'll get back to the main topic.

ちなみに、sidetrack とは、  
「話がそれる」という意味の動詞です。

## ● I'm doing OK.

"How are you doing?" という  
アメリカ英語特有の挨拶をされて、気分がよかったら、  
I'm doing OK. と答えましょう。

「アイムデュインオケー」のように  
リエゾンを使って発音すると  
ネイティブ発音になります。

今日の最初に出てきたフレーズ、  
What do you do?  
と聞かれて、  
I work for a bank. And you?

のように、

How are you doing?

と聞かれ、

I'm doing OK. と答えたら、その後すぐに、

How about you?

と返しましょう。

そうすると、会話を

つなぐことができます。

I've been too busy to go. の "too to" は、

中学か高校で習いましたね。

「～過ぎて、～できない」という意味のフレーズです。

## ● I'm getting used it.

これは、私が好きなフレーズで、

「慣れてきた」という意味のフレーズです。

是非、暗記して下さい！

動画を見る時、

How do you like your new job?

(新しい仕事はどう?)

I'm getting used to it.

(慣れてきた)

の部分を、意味をイメージしながら  
見えて下さい。

ちょっとバイリンガルになったように感じますよ!

I'll give it some time.

(もう少し様子みる) はよく使うフレーズなので、  
覚えて下さい。